

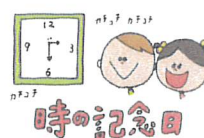
おくらがはまこども園 6月園だより

春から初夏、梅雨と、子どもたちが季節の移り変わりを体感するには良い時期とも言えますが、どうしても室内での活動が多くなります。園でも子どもたちが身体を動かし楽しく毎日を過ごせるよういろいろ工夫をし、子どもたちの成長を見守っていききたいと思います。

新型コロナウイルスはまだまだ感染が広がっています。園でも感染対策に努めていきますので保護者の皆様には引き続きご協力をお願い致します。

6月の行事予定

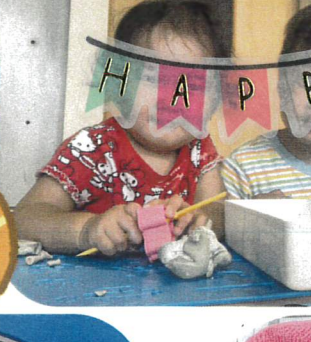
- 3日(金) 歯牙検診
- 10日(金) お弁当の日
- 15日(水) 身体測定
- 17日(木) 健康診断
- 20日(月) プール開き
- 23日(木) お誕生会
- 24日(金) 避難訓練



6月10日は時の記念日です。時間を守り大切にすることで大正9年に定められました。園でも子どもたちが時計を作りますので、時間について一緒に話をしてもらいたいと思います。



～お楽しみ会～
心の柱でみんなでアイスを
食べたよ♪冷たくて美味しかったよ♡



お知らせとお願い

- 3日(金)は10:00より歯牙検診です。
また、17日(木)は10:00より浦上医院で健康診断を行いますので、9:00までには登園をお願いします。
- これから暑くなり水遊びをすることが増えてきますので体調が悪く水遊びが出来ないときはアプリでお知らせいただくか、登園時に職員に口頭で伝えるようお願いいたします。
- 水遊びや泥んこ遊びで服が汚れることがありますので、汚れてもいい服装で登園させてください。お着替えも同様です。
- 20日(月)よりプールが始まります。準備物については後日別紙にてお知らせいたします。
- プール遊びが始まると、肌を露出しますので爪が伸びていると自分自身やお友だちへの怪我のもととなります。爪が伸びていないかご家庭でこまめに確認し切ってあげてください。

保健だより

《腸管出血性大腸菌感染症》

気温の高い6～10月にかけて増加する傾向にあるので、これからの季節、注意が必要な感染症です。潜伏期間は3～5日(最短1日～最長8日)この感染症は菌に汚染された食物や水を食べたり飲んだりすることで体の中に入り込み、ベロ毒素がつくられることによって感染します。感染力が強く少ない菌量でも感染する為集団感染がおきやすいので注意が必要です。感染しても症状が出ない場合もありますが激しい下痢や腹痛、嘔気、嘔吐、発熱、血便等の症状を引き起こします。抵抗力の弱い乳幼児や高齢者は溶血性尿毒症症候群(HUS)等の重症な合併症を発症する場合がありますので注意です。原因菌は加熱や消毒薬に弱い為、生肉を扱ったあとの器具の洗浄や消毒、十分な加熱調理を心掛け、調理や食事の前、おむつ交換やトイレの後には薬用せっけんを用いて丁寧に手を洗いましょう。症状が出た時に自分の判断で下痢止め等を飲むと逆効果になる場合もあるので、受診し処方されたお薬を飲んで治療しましょう。

- 食中毒の三原則
- ・調理前に必ず手洗い(菌をつけない)
 - ・生鮮食品はすぐに冷蔵庫へ(増やさない)
 - ・食材を中心までよく加熱する(やっつける)